

## 平成23年産米放射性物質調査における市町村別調査点数（目安）

### 【設定の考え方】

- 1 地域で最も早く収穫する早生品種
  - ① 市町村毎に1点を確保
  - ② 市町村の規模を考慮し、調査エリアが県平均規模(4,000ha)で調査点数を追加。
  - ③ 原発事故直後に、一時的に空間放射線量が高かった市町村で調査点数を追加
  
- 2 コシヒカリなどの中生品種  
市町村毎に1点を確保

### 【市町村別調査点数（目安）】

実際の調査点数は、今後市町村と協議の上、決定

	地域で最も早く収穫する 早生品種	コシヒカリなどの中生品種	<参考> H22 水稻作付面積
村上市	1	1	5,300
関川村	1	1	999
胎内市	1	1	2,870
新発田市	2	1	7,940
聖籠町	1	1	802
阿賀野市	1	1	5,220
新潟市	7	1	24,100
五泉市	1	1	3,600
阿賀町	3	1	601
燕市	1	1	4,240
弥彦村	1	1	766
加茂市	1	1	1,170
三条市	1	1	4,700
田上町	1	1	685
見附市	1	1	1,980
長岡市	3	1	12,500
出雲崎町	1	1	328
柏崎市	1	1	3,300
刈羽村	1	1	457
小千谷市	1	1	2,160
魚沼市	1	1	2,620
南魚沼市	3	1	4,860
湯沢町	1	1	175
十日町市	1	1	4,220
津南町	1	1	1,400
上越市	3	1	11,500
妙高市	1	1	1,690
糸魚川市	1	1	1,570
佐渡市	2	1	6,090
県計	45	29	117,843

検査結果（9月5日現在）

1 玄米(早生品種)

採取地	公表日	放射性セシウム(単位:ベクレル)		分析機関名
		Cs-134	Cs-137	
柏崎市	8月19日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
刈羽村	8月22日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
上越市①	8月25日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
上越市②	8月25日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
上越市③	8月25日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
阿賀野市	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
三条市	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
加茂市	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
燕市	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
田上町	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
弥彦村	8月29日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
長岡市①	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
長岡市②	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
長岡市③	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
小千谷市	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
見附市	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
出雲崎町	8月29日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
新発田市①	8月30日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
新発田市②	8月30日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
聖籠町	8月30日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
新潟市①	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市②	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市③	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市④	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市⑤	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市⑥	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
新潟市⑦	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
五泉市	8月30日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所

採取地	公表日	放射性セシウム(単位:ベクレル)		分析機関名
		Cs-134	Cs-137	
胎内市	9月1日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
糸魚川市	9月1日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
魚沼市	9月2日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
村上市	9月5日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所
佐渡市①	9月5日	検出されず	検出されず	社団法人新潟県環境衛生中央研究所
佐渡市②	9月5日	検出されず	検出されず	財団法人新潟県環境衛生研究所

厚生労働省が示した暫定規制値 放射性セシウム500ベクレル/kg

【分析方法】ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

【定量下限値】 Cs-134: 10ベクレル/kg

Cs-137: 10ベクレル/kg

表3 環境試料の核種分析結果

(1) 新潟県が実施した環境試料の核種分析結果

試料	単位	分析法	平成21年度の測定結果 (検出された人工放射性核種の測定値の範囲)	対照期間の測定結果(当該核種の測定値の範囲)		
				最近の期間	事前調査期間	
				(16年～20年度)	(59.12まで)	
浮遊じん (月間)	Bq/m <sup>3</sup>	機器	Cs-137 *	*	*, 58年度～	
		化学	Pu *	*	1.3×10 <sup>-7</sup> , 59年4月～	
大気	Bq/m <sup>3</sup>	化学	H-3 * ~ 0.016	* ~ 0.019		
			H-3 * ~ 0.0088	* ~ 0.011		
降下物 (月間)	Bq/m <sup>2</sup>	機器	Cs-137 * ~ 0.20	* ~ 0.31	* ~ 0.44, 58年度～	
		化学	Pu * ~ 0.00096	* ~ 0.0022	0.0030, 59年4月～	
陸水	飲料水	機器	Cs-137 *	* ~ 0.0013	*, 58年度～	
		化学	H-3 * ~ 0.59	* ~ 0.90	1.5 ~ 2.6, 59年4月～	
	河川水	機器	Cs-137 *	* ~ 0.0014	*, 58年度～	
		化学	H-3 *	* ~ 0.76	1.0 ~ 1.4, 59年4月～	
土壌	陸土 (0～5cm)	Bq/kg乾	機器	Cs-137 2.1 ~ 30	1.7 ~ 39	* ~ 120, 46年度～
農産物	米 (精米)	Bq/kg生	機器	Cs-137 * ~ 0.014	* ~ 0.052	0.026～0.18, 56年度～
			化学	Sr-90 0.0063 ~ 0.011	* ~ 0.017	0.014～0.052, 56年度～
	野菜	機器	Cs-137 0.021 ~ 0.17	* ~ 0.34	* ~ 2.2, 46年度～	
		化学	Sr-90 0.025 ~ 0.12	0.017 ~ 0.15	0.11 ~ 6.7, 46年度～	
畜産物	牛乳 (原乳)	Bq/l	機器	Cs-137 *	* ~ 0.017	* ~ 0.81, 46年度～
			化学	Sr-90 0.011 ~ 0.020	0.010 ~ 0.051	0.021～0.67, 46年度～
指標 生物	松葉 (二年葉)	Bq/kg生	機器	Cs-137 * ~ 0.061	* ~ 0.10	0.23 ~ 4.4, 55年度～
海水	Bq/l	機器	Cs-137 0.0012～0.0021	0.0012 ~ 0.0027	* ~ 0.0074, 58年度～	
		化学	H-3 *	* ~ 0.47	* ~ 1.7, 59年4月～	
海底土	Bq/kg乾	機器	Cs-137 *	*	* ~ 22, 46年度～	
		化学	Pu 0.12 ~ 0.17	0.079 ~ 0.17	0.17 ~ 0.18, 59年4月～	
海産物	魚類	Bq/kg生	機器	Cs-137 0.045 ~ 0.11	0.054 ~ 0.12	0.11 ~ 0.44, 45年度～
			機器	Cs-137 *	*	*, 58年度～
	貝類	化学	Sr-90 *	*	*, 58年度～	
		機器	Cs-137 * ~ 0.035	*	* ~ 0.23, 58年度～	
藻類	Bq/kg生	機器	Cs-137 * ~ 0.087	*	*, 58年度～	
		化学	Sr-90 0.037 ~ 0.045	0.039 ~ 0.080	0.029～0.59, 51年度～	

(注) 1 分析法の欄の「機器」及び「化学」は、機器分析法及び放射化学分析法をいう。なお、機器分析法では、人工放射性核種が検出されない試料についてはCs-137を記した。

2 検出下限値未満は\*とした。

3 放射能濃度の有効数字は2桁である。

4 降下物の単位は、放射能面密度である。

5 大気H-3は平成17年4月から測定を開始した。

6 大気の刈羽局の4月、5月の測定結果は局舎内の発生源の影響を受けたため、集計から除外した。

6月以降は、代替地点の勝山局で採取、測定を行った。



単位の換算 :  $pCi \times 0.037 = Bq$

表 3 環境試料の放射能

(1) 新潟県の実施した環境試料の核種分析結果

試料	単位	分析法	昭和61年度の測定結果 (検出された人工放射性核種の測定値の範囲)	過去の測定結果 (当該核種の測定値の範囲)		
				最近の期間 (56~60年度)	事前調査期間 (59年12月まで)	
浮遊じん(月間)	pCi/m <sup>3</sup>	機器	Ru-103 * ~0.21	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Ru-106 * ~0.073	* , "	* , "	
			Ag-110m * ~0.001	* , "	* , "	
			Sb-125 * ~0.005	* , "	* , "	
			Cs-134 * ~0.071	* , "	* , "	
			Cs-137 * ~0.16	* , "	* , "	
		化学	Pu *			
降下物(月間)	pCi/m <sup>2</sup>	機器	Ru-103 * ~7,700	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Ru-106 * ~2,600	* , "	* , "	
			Ag-110m * ~ 48	* , "	* , "	
			Sb-125 * ~ 180	* , "	* , "	
			I-131 * ~7,900	<b>= *292, Bq/m<sup>2</sup></b>	* , "	
			Cs-134 * ~2,700	<b>= *100, Bq/m<sup>2</sup></b>	* , "	
			Cs-137 5.5~6,500	<b>= ~240, Bq/m<sup>2</sup></b>	* ~12, "	
			Ba-140 * ~ 510	* , "	* , "	
			Ce-141 * ~ 100	* , "	* , "	
			Ce-144 * ~ 130	* , "	* , "	
		化学	Pu * ~0.027	* ~0.13, 59~60年度	0.08 , 59年4月~	
陸水	飲料水	機器	Cs-134 * ~0.1	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Cs-137 * ~0.1	* , "	* , "	
	河川水 (鯖石川)	化学	H-3 28~51	22~70 , 59~60年度	41~70 , 59年4月~	
			機器	検出されず		
土 壤	陸 土	pCi/kg乾	機器	Cs-137 120~2,400	* ~2,300 , 56~60年度	* ~3,300 , 46年度~
農産物	穀 類 (精米)	機器	Cs-137 2.0~2.5	0.7~4.8 , 56~60年度	0.7 ~4.8 , 56年度~	
			化学	Sr-90 * ~0.74	0.39~1.4 , 56~60年度	0.39~1.4 , 56年度~
	野 菜	機器	Cs-137 * ~29	* ~52 , 56~60年度	* ~60 , 46年度~	
			化学	Sr-90 3.6~6.3	2.9~140 , 56~60年度	2.9 ~180 , 46年度~
畜産物	牛 乳 (原乳)	機器	I-131 * ~12	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Cs-134 * ~11	* , "	* , "	
			Cs-137 3.7~30	* ~21 , 56~60年度	* ~22 , 46年度~	
		化学	Sr-90 0.94~2.3	1.0~2.6 , 56~60年度	0.58~18 , 46年度~	

チェルノブイリ事故：S61.4.26

単位の換算：pCi × 0.037=Bq

試料	単位	分析法	昭和61年度の測定結果 (検出された人工放射性核種の測定値の範囲)	過去の測定結果 (当該核種の測定値の範囲)		
				最近の期間 (56~60年度)	事前調査期間 (59年12月まで)	
指標 生物	松葉	pCi/kg生	機器	Ru-103 7.3~110	* , 58~60年度	* , 58年度~
				Ru-106 35~89	* , "	* , "
				Ag-110m * ~3.2	* , "	* , "
				Cs-134 74~180	* , "	* , "
				Cs-137 210~390	5.1~83, 56~60年度	6.3~120, 55年度~
				Ce-141 * ~3.7	* , 58~60年度	* , 58年度~
				Ce-144 * ~23	* ~10, "	* ~10, "
海水	pCi/l	機器	Cs-134 * ~0.1	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Cs-137 * ~0.4	* ~0.2, "	* ~0.2, "	
		化学	H-3 * ~23	* ~45, 58~60年度	* ~45, 58年度~	
海底土	pCi/kg乾	機器	Ru-103 * ~62	* , 58~60年度	* , 58年度~	
		化学	Pu 3.8~5.5	4.5~5.2, 59~60年度	4.5~4.8, 59年度~	
海産物	魚類	機器	Cs-134 * ~3.8	* , 58~60年度	* , 58年度~	
			Cs-137 3.2~17	3.1~12, 56~60年度	3.1~12, 45年度~	
	貝類	機器	Ru-103 3.1	* , 58~60年度	* , 58年度~	
		化学	Sr-90 *			
	藻類	pCi/kg生	機器	Ru-103 98~110	* , 58~60年度	* , 58年度~
				Ru-106 * ~74	* , "	* , "
				I-131 * ~620	* , "	* , "
			Cs-134 5.5~7.9	* , "	* , "	
			Cs-137 7.5~24	* , "	* , "	
指標 生物	ホンダ ワラ類	pCi/kg生	機器	Ru-103 * ~170	* , 58~60年度	* , 58年度~
				Ru-106 * ~30	* , "	* , "
				Ag-110m * ~5.3	* , "	* , "
				I-131 * ~620	* , "	* , "
				Cs-134 * ~12	* , "	* , "
				Cs-137 * ~29	* ~5.1, 56~60年度	* ~5.6, 51年度~
				化学	Sr-90 6.2	0.78~4.5, 56~60年度

- (注) 1 \*は検出限界以下  
 2 放射能濃度の3桁以上の数値は、上位2桁のみ有効  
 3 分析法の欄の「機器」及び「化学」は、機器分析法及び放射化学分析法をいう。  
 4 Puの測定結果はPu-239とPu-240の両核種の和であり、採取した一部の試料を分析した結果である。  
 5 Sr-90の測定結果は、採取した一部の試料を分析した結果である。  
 6 降下物中のI-131の測定値は、蒸発乾固試料の値である。  
 7 藻類及びホンダワラ類中のI-131の測定値は、灰化試料の値である。  
 8 ホンダワラ類の生試料でのI-131の測定値は、1,200(放水口(南)付近)~1,600(柏崎市番神岬) pCi/kg生であった。